

広
報


いかわ

4 Vol.689
月号

SPRING

平成26年4月1日発行



 3月15日、井川こどもセンターで行なわれた卒園式。やや緊張した面持ちで園長より卒園証書を受け取った卒園児たちは、将来の夢を元気な声で発表していました。

平成26年度

井川町の当初予算をお知らせします

一般会計当初予算 二十八億一千万円（前年度比二・九ポイント減）

平成二十六年度、井川町当初予算のあらましについてお知らせします。

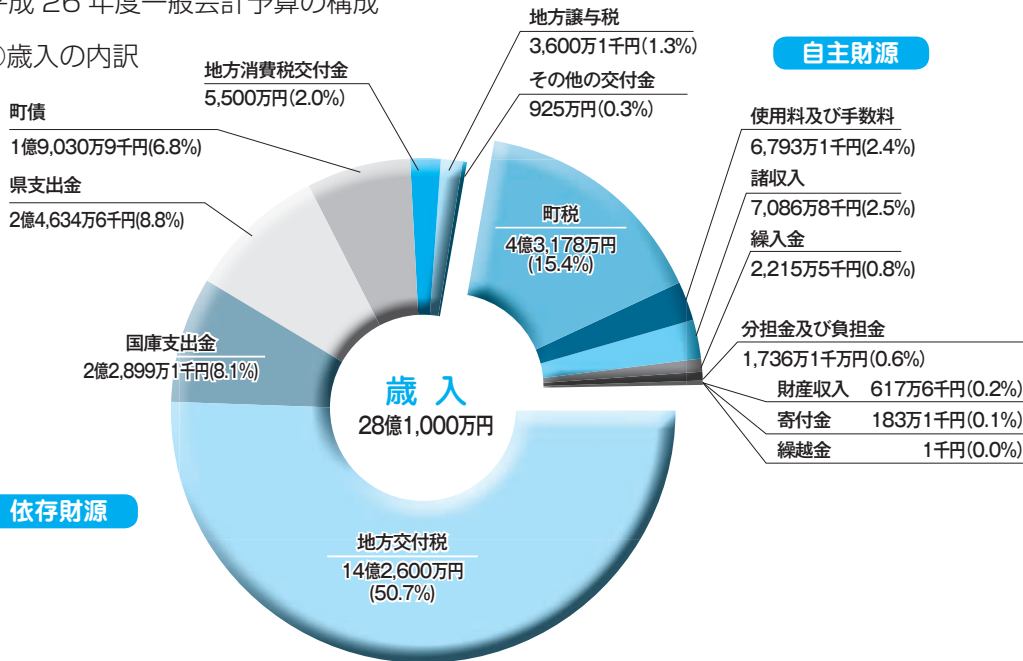
行財政運営の基本方針から

平成二十六年度の当町の予算編成にあたっては、経常的経費の支出を抑え、国や県等に要望しております事業の全額を計上し、防災対策や減災事業、災害に備えた施設整備、再生可能エネルギーの推進に取り組んでまいります。

また、引き続き厳しい雇用状況や個人所得の減少等を踏まえ、平成二十五年度繰越予算と一体的に執行することを基本にし、切れない予算執行を進め、地域経済への波及効果を促すとともに町民に身近な社会資本の整備、緊急防災・減災事業への取り組み、少子化対策及び子育て支援の拡充、次世代を担う子どもたちの教育環境の整備等に重点的に配分いたしました。

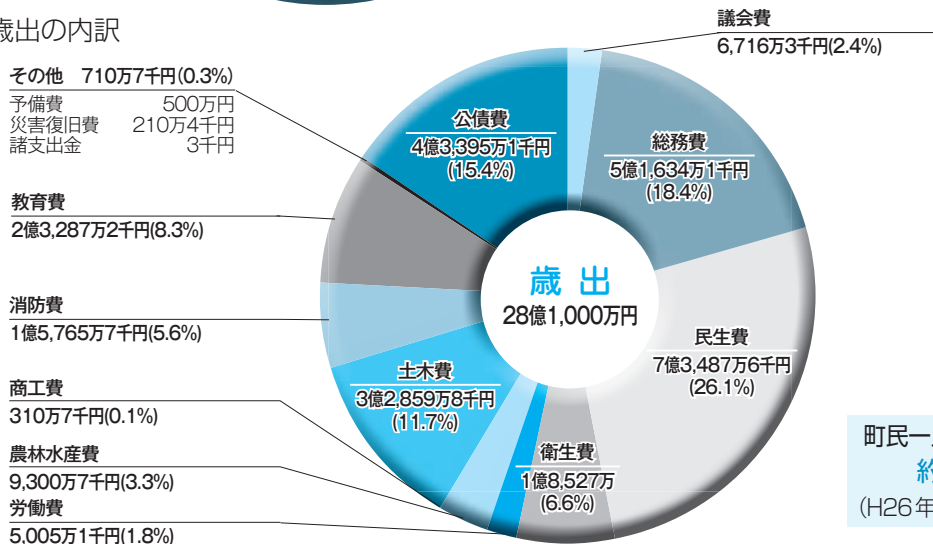
平成26年度一般会計予算の構成

○歳入の内訳



依存財源

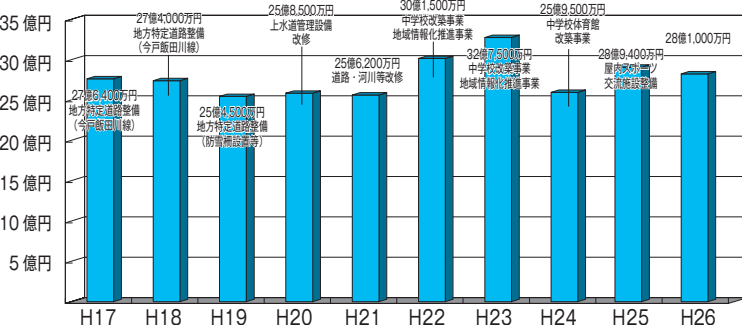
○目的別歳出の内訳



町民一人あたりの一般会計予算額
約53万8,000円
(H26年3月1日現在人口5,223人)

○過去10年の当初予算額の推移

(単位：千円)



子育て支援の拡充と子どもたちの教育環境整備も重点施策の一つ

①雇用対策について

地域雇用推進対策基金を活用して、引き続き日本国花苑の維持管理や、町道を含む公共施設の環境美化整備、子育て支援事業の拡充に伴う保育士の確保などに要する経費を計上しております。

②環境負荷の少ないまちづくりへ

再生可能エネルギー等導入地方公共団体等支援基金事業により、町民体育館、小学校、特別養護老人ホーム、老人福祉センターへ、太陽光発電システムの

設置や水銀灯からLED照明への変更を計画しております。

また、公共施設の太陽光発電の実施やメガソーラー誘致等を契機に、地域においても再生可能エネルギーへの対応を進めるため、住宅用太陽光発電システム設備補助金交付要綱を制定し、普及を推進してまいります。

③子育て支援について

子育て支援の一環として、これまで実施してきました予防接種に係る自己負担や保育料の軽減については、引き続き実施するほか、保育体制についても

保護者のニーズに応じた支援の在り方やこどもセンターの運営を検討してまいります。

④行政改革について

町の職員数は平成十七年度に策定した自立計画を下回る状況が続いておりますが、中学校建設や光ファイバ網の敷設、無料巡回バスの運行、公共施設の耐震補強事業、道路舗装及び防雪柵の設置、農業集落排水事業から公共下水道事業への移行等、長期計画を上回る大きな成果を得ており、引き続き効率的な執行体制を維持してまいります。

まちづくり基本構想に基づく主な取り組み

美しい自然が輝く 安全快適な まちづくり

- 再生可能エネルギー導入事業 1億 2,190万 2千円
- 防災・安全事業（道路補修等） 1億 2,732万 3千円
- 辺地道路整備事業 1,625万 5千円
- 緊急防災・減災事業
 - ・非常用発電設備整備費 1,515万円
 - ・小型ポンプ積載車購入費 1,064万 5千円
- 【繰越】 防災・安全事業 1億 217万 2千円
- 【繰越】 省エネ対策事業 1,901万 3千円
- 【繰越】 道路緊急補修等事業 1,396万円
- 【繰越】 緊急防災・減災事業 1,100万円

心豊かに やさしく安心な まちづくり

- 循環器健診・各種検診費 2,111万 5千円
- 臨時福祉給付金 4,000万円
- 子育て世帯臨時特例給付金 500万円

大地を育み心培う 生き生き まちづくり

- 農業体質強化基盤整備事業補助金 581万 5千円
- 振興作物支援事業（出荷奨励補助金） 400万円
- 中山間地域等直接支払補助金 438万 4千円
- 経営所得安定対策推進事業補助金 310万円

あたたかな心 夢ときめく ひとづくり

- スポーツ施設整備事業
 - ・町営野球場芝生化事業費 2,838万 5千円
- 【繰越】 防災・減災事業（小学校耐震補強事業費） 1億 5,130万 5千円
- 【繰越】 屋内スポーツ交流施設整備事業 1,740万 5千円

下水道事業特別会計

2億 2,340万円（前年度比 21.9%増）

下水道施設を維持・管理するための経費を支出します

※農業集落排水事業会計と統合したため増加しました。

介護保険事業特別会計

7億 7,940万円（前年度比 5.8%減）

介護保険制度の運営に係る経費を支出します

介護認定事業特別会計

3,320万円（前年度と同額）

介護保険制度の要介護認定業務を行うための経費を支出します

特別会計・企業会計予算

国民健康保険や介護保険など特定事業に関する運営経費をまかなうのが『特別会計』、その事業のみで独立して採算を図るのが『企業会計』です。町には7つの『特別会計』と水道事業を運営する『企業会計』があります。

水道事業会計

収益的支出 1億 501万 9千円
（前年度比 2.5%減）

資本的支出 6,313万 1千円
（前年度比 10.3%増）

安心して飲める水を供給するための経費を支出します

介護サービス事業特別会計

2億 9,030万円（前年度比 5.1%増）

施設・在宅、デイサービスなどの介護サービス委託料等を支出します

後期高齢者医療特別会計

4,490万円（前年度比 1.5%減）

後期高齢者医療制度を運営する広域連合への納付金等を支出します

国民健康保険事業特別会計

5億 8,650万円（前年度比 6.3%減）

農家や自営業、退職された方の医療費を国や町と加入者で負担し合います

国民健康保険井川町診療所特別会計

1億 1,910万円（前年度比 1.0%減）

診療所の診療および施設の維持・管理に要する経費を支出します

平成26年度井川町執務体制および人事異動

※（ ）内は前年度所属等

■議会事務局

局長 鷺谷 浩

■出納室

会計管理者兼出納室長

川村 喜之 兼産業課長

室長補佐 伊藤 一彦

主事 鏡 恵子 (町民課主査)

■総務課

主査 鈴木 忍

主査 鷺谷 仁美 (出納室主査)

主査 湊 和樹

主査 遠藤 慶太

主査 半田 秀人 (主任)

主任 遠藤 俊貴

■有線放送センター

主査 伊藤 美恵子

■秋田県町村電算システム共同事業組合 出向

主任 森田 武夫 (総務課主任)

■税務班

主査 伊藤 修

主査 渡部 孝夫

主事 小澤 宗平

■町民課

課長 半田 智

課長補佐 伊藤 則子

■介護情報センター主査

課長補佐 二田 清子 (主査)

■町民生活班

主査 小林 夏子

主査 鷺谷 康之

主査 伊藤 健一 (教育委員会主査)

主査 渡部 章子 (産業課主査)

主査 伊藤 佳子 (総務課主査)

主査 鷺谷 幸平 (総務課主任)

主事 児玉 拓弥 (産業課主査)

主査 村井 幸子 (産業課主査)

主査 半田 一博 (産業課主査)

保健師 湊 百合子 (保健師 安田 望)

保健師 遠藤 環 (産業課主査)

課長補佐 鎌田 恭子/潟上市

主査 遠藤 環 (産業課主査)

所長 千葉 宏俊 (教育委員会主査)

主査 松田 淳子 (教育委員会主査)

看護師 伊藤 佳子 (産業課主査)

看護師 島山 千春 (産業課主査)

准看護師 工藤 美穂子 (産業課主査)

課長 川村 喜之 兼水道課長

課長補佐 鈴木 嘉

主任 若狭 善友 (町民課主任)

主任 齊藤 仁

▽建設班

主事 伊藤 淳/新採用

▽農業委員会

次長 半田 久士 (兼産業課課長補佐)

■水道課

主査 伊藤 卓也 (町民課課長補佐)

主任 安田 讓

■教育委員会

事務局長 松田 和隆 兼公民館長 (議会事務局長)

▽学務班

主任 森田 陽子 (町民課主任)

▽生涯学習班

主査 菅生 チヨミ (町民課主査)

主査 高橋 幸司 (給食センター主査)

▽町民体育館

主任 松岡 明 (町民課主査)

▽給食センター

主査 渡辺 寿 (町民課主査)

▽井川こどもセンター

園長 大石 勤 (町民課主査)

副園長 松田 和隆

副園長 齊藤 優

主査 島山 紀子

主査 石井 高子

主査 戸澤 玲子

主任 齋藤 九三子

主事 小武海 千晴

主事 小野 真実/新採用

校務係長 中道 恵子

退職者 鷺谷 五十鈴 (町民課課長補佐)

伊藤 祐子 (井川町診療所事務長)

伊藤 祐幸 (農業委員会次長)

伊藤 千里 (教育委員会主事)

■井川小学校

教頭 今田 喜代 (大潟小)

教諭 伊藤 晃 (八郎潟小)

教諭 伊藤 史一 (大豊小)

教諭 三浦 千華子 (八郎潟小)

教諭 嶋崎 裕子 (秋大附小)

講師 猿田 千穂子 (生島小)

【転入】

教頭 三浦 智 (八郎潟小)

教諭 木村 庵 (追分小)

教諭 小玉 薫 (大川小)

教諭 伊藤 敏幸 (八郎潟小)

教諭 遠藤 祐子 (米内沢小)

講師 加藤 隆 (港北小)

講師 石井 明子 (港北小)

■井川中学校

教諭 小野 あき子 (退職)

教諭 小玉 正範 (森吉中)

講師 菅原 俊 (退職)

講師 長澤 和佳 (将軍野中)

【転入】

教諭 水品 仁志 (退職)

教諭 近藤 葉子 (男鹿南中)

教諭 佐藤 富美男 (能代二中)

井川町職員を募集します

町では、電算事務やシステム開発に携わる職員を募集します。

希望される方は、履歴書、携わったことのある業務内容及び公共団体名、実務経験年数、資格を有する免許証等がある場合は、持参(当方でコピーの上、その場で返却します)してください。

- 募集人員 1名
- 資格等 地方公共団体の電算事務やシステム開発及び改修等に精通し、実務経験のある方
- 待遇・休日 当町の規定による
- 受付期間 4月7日(月)～16日(水)

臨時職員を募集します

- 募集区分 給食センター調理員
- 募集人数 1名
- 資格 調理員の資格は問いません
- 待遇 750円/1時間
- ※ 社会保険及び厚生年金等有り
- 休日 土曜、日曜・祝祭日、その他不定期
- 雇用期間 平成26年3月まで
- 受付期間 4月7日(月)～16日(水)

【職員募集の問い合わせ】

井川町役場 総務課 総務班

電話 874-4411

有線 4577

議

会

行政報告要旨

①農業・農政について

井川町議会三月定例会が三月六日から十四日までの会期で開催されました。会期初日、六日の本会議では、町長の行政報告に続いて三議員から一般質問が行われたほか、町より上程した平成二十六年当初予算など二十七案件が、原案どおり可決、同意され閉会いたしました。



行政報告の要旨及び可決された主な議案について、お知らせします。

国から示された本町の平成二十六年産米の生産目標数量は、昨年より百七十ト少ない三千九百五十トで、転作率は四十・三割となっております。これを受けて、去る一月二十八日、町の農業再生協議会を開催し、基準反収を五百七十四キログラムと定めるとともに水田面積に対して一律に配分することを決定いたしました。この結果、作付目標面積を六百八十五・七畝として農協に通知し、各農家には二月十日付けで配分したところであります。

また、国の農業政策の見直しによる制度変更についても、詳細が決まり次第、随時情報提供してまいります。

次に、排水強化対策事業（モミガラ補助暗渠）の実績についてであります。本事業は水田の排水強化対策として平成二十三年度より実施しており、今年度は七・八畝を実施しております。

また、農業体質強化基盤整備事業については、平成二十四年度繰越事業分として、本暗渠四十四・七八畝及び畦畔除去十四・五畝を今年度工事実施しております。平成二十六年度は農家より実施希望のありました本暗渠三十六・三畝及び畦畔除去七・八畝について実施を予定しております。

国の経営安定対策のうち、地域の取り組み等を支援する昨年度までの産地資金が、産地交付金に名称が変更となり、当初配分額三千二百九十三万五千円が内示されております。町単独の出荷奨励金を含め、現在取りまとめております営農計画書をもとに、戦略作物や振興作物への助成額を農業再生協議会に諮り、その決定を受けて早急に生産者へ情報提供を行っていきたいと考えております。

また、河川及び町道仲台・大

今年度面工事を実施した井戸尻、向田地区の暗渠排水工事及び整備区域全域の補完工事を実施する計画となっております。

②農業集落排水の

公共下水道接続について

八郎湖の水質浄化及び下水道維持管理費の軽減を図るため、農業集落排水区域の汚水が公共下水道へ昨年度末に接続されたほか、井内及び施田地区農業集落排水処理施設の汚泥処理、清掃業務も完了いたしました。

なお、処理施設管理棟は計画どおり防災・防火活動、防除活動等に必要な資機材の備品保管庫として利用してまいります。

これに伴い農業集落排水事業特別会計を廃止し、同会計に属する剰余金、債権、債務及び財産は下水道事業特別会計に引き継ぐとともに、一部を一般会計に引き継ぎ、防災・減災対策に活用してまいります。

③町税等の口座振替への

移行状況について

昨年四月一日、県内十二町村による秋田県町村電算システム共同化事業組合が発足し、各分野でそれぞれの町村が使用して

公共工事等の発注状況

- ▽大菅生沢林道施設災害復旧工事
契約額 8,305千円
／有限会社 基恵工業
- ▽農地災害復旧工事(鍵掛野田)
契約額 1,890千円
／高勇建設
- ▽農地災害復旧工事(井内田)
契約額 1,995千円
／川原建設
- ▽農地災害復旧工事(大平田)
契約額 477千円
／有限会社 カツタ建設
- ▽農業用施設災害復旧工事(大平頭首工)
契約額 4,494千円
／川原建設
- ▽農業用施設災害復旧工事(大野地水路)
契約額 1,155千円
／有限会社 カツタ建設
- ▽農業用施設災害復旧工事(宇治水路)
契約額 1,144千円
／高勇建設
- ▽25災505号道路災害復旧工事
契約額 9,544千円
／有限会社 鈴木建設
- ▽25災504号河川災害復旧工事
契約額 8,683千円
／有限会社 三嶽建設
- ▽屋内スポーツ交流施設整備工事(一一四)
契約額 14,385千円
／株式会社 小林組

※千円未満を切り捨て記載します。

いた電算システムの統一や納付書等の帳票類の統一が進んでおります。本町においても十二月から統一様式の納付書による納付が行われており、広報等で引き続き周知してまいります。

また、平成二十六年から町税等が集合徴収から税目別徴収に変更になることにより、毎月の納付額や納付時期に違いが出てくるため、納付漏れや戸惑いが生じることが予想されます。そこで、町では口座振替への移行を進めており、二月末日までに四百三十名（納税義務者数八百四十二名）の方々から口座振替依頼書の提出をいただいております。

なお、申告相談時の呼びかけのほか、町内会総会等で話題となっており、今後も増加する見込みであります。

これまでは、口座振替へ移行した場合、納税貯蓄組合からは脱会していただいておりますが、平成二十六年より、口座振替を行っている方が組合に入ることや、口座振替に移行しても引き続き納税貯蓄組合に加入いただき、納付書の配付や納期内完納の協力をお願いしてまいります。

④ 学校並びに幼稚園給食費の改定について

四月からの消費税率の改正にあたり、これまでと同レベルの給食内容を提供するため、消費税の増額分を負担していただくこととなります。

また、食育の観点から、郷土料理や地産地消等、地域の食文化の推進にも取り組んでおり、農家の皆様からも学校給食に提供していただける野菜の作付けや品質の向上に取り組んでいたきたいと存じます。

⑤ 町民体育館耐震補強

改修工事について

昨年八月に発注した町民体育館耐震補強改修工事は、本年二月十八日をもって完成し、関係機関の検査やステージ格納部分の床改修工事が終了する三月十一日より、利用を再開いたします。

長い間、工事のためにご不便をおかけしましたが、耐震補強に加え、屋根改修等大規模なリニューアルにより、利便性が高まり、これまでと同様に、健康づくりや体力増進等に活用していただきたいと存じます。

◇可決された主な案件等◇

□平成 25 年度井川町一般会計補正予算について、歳入歳出それぞれ 2,840 万円を追加して、予算総額を 37 億 1,000 万円としました。

なお、補正の主な内容は次のとおりです。

- ・財政調整基金積立金 1,000 万円の追加
- ・減債基金積立金 8,000 万円の追加
- ・安心子育て支援基金 2,990 万円の追加
- ・湖東総合病院建設費補助金 6,564 万 2 千円の追加
- ・診療所特別会計繰出金 775 万 1 千円の追加
- ・人件費 3,662 万 8 千円の減額
- ・防災・安全事業（道路舗装補修の請負差額） 1,454 万 4 千円の減額
- ・災害復旧事業（農林業用施設・公共土木） 1,991 万 3 千円の減額
- ・公債費 1,297 万 2 千円の減額
- ・介護保険事業特別会計繰出金 1,147 万 8 千円の減額

□井川町特別功労者に齋藤紀男氏（赤沢）を推奨することに同意しました。

□固定資産評価審査委員会委員に伊藤優光氏（小泉）を選任することに同意しました。

□井川町教育委員会教育委員に大石 勤氏（秋田市）を選任することに同意しました。

⑥ 小学校耐震補強

改修工事について

井川小学校耐震補強改修工事は、本年二月二十三日に耐震補強設計計画について判定を受けております。その判定に基づき校舎や体育館、渡り廊下等基礎の補強に伴う改修、体育館のガラス部分等の撤去などを含め、本年二月二十八日に設計業務が完了しております。

なお、工事期間中の安全面や授業への影響を極力回避するため、工期は六か月程度とし、今月下旬の工事発注に向けて準備を進めているところです。

⑦ 第四次井川町総合振興計画の実績見込みについて

平成二十三年度からスタートした第四次井川町総合振興計画の平成二十五年の実績見込額は、当初計画額二億九千万円に対し、九億二千七百万円を見込んでおり、緊急防災・減災事業や防災・安全事業、公共施設の耐震補強事業等の実施により、大幅に上回っております。

主要課題である「美しく自然輝く安全快適なまちづくり」については、九千万円の計画に対して五億一千八百万円の実績見込みで、防災・安全事業とし

て幹線町道舗装補修事業や非常用発電設備整備事業、再生可能エネルギー等導入事業等の増加によるものです。

「心豊かにやさしく安心なまちづくり」については、四千万円の計画に対して五千四百万円の実績見込みで、各種予防ワークス接種助成事業や保育料支援事業、井内体育館改修事業等の増加によるものです。

「大地を育み、心培う活き生きまちづくり」については、四千万九百万円の計画に対し七千万円の実績見込みで、県営圃場整備事業や政策転換対応型農業者支援事業等の増加によるものです。

井川町教育長に

大石 勤氏が

就任されました



大石 勤氏

元秋田県企画振興部長の大石勤氏（63歳）が、4月1日付けで、井川町教育長に就任されました。

大石氏は五城目町出身で現在は秋田市に在住。昭和49年に秋田県庁へ入庁されて以来、知事公室次長、総務部危機管理監、企画振興部長等を歴任し、平成24年3月に定年退職。同年4月より、一般財団法人秋田県総合公社専務理事を務められてきました。

「あたたかな心夢ときめくひとづくり」については、三千万円の計画に対し二億八千五百百万円の実績見込みで、中学校外構整備事業や屋内スポーツ交流施設整備事業の増加によるものです。

⑧第四次井川町総合振興計画の前期実施計画について

前期計画期間は、平成二十三年度より平成二十七年までの五箇年で、計画額は二十七億五千百万円としておりましたが、平成二十六年度においては当初計画額一億六千九百万円に対し

六億八千三百万円の投資を計上しております。

このうち「美しい自然が輝く安全快適なまちづくり」に、三億七千七百万円を見込んでおります。その内訳は、防災・安全事業として町道の舗装補修事業や辺地道路整備事業等、道路橋梁費一億七千四百四十万円、公共施設再生可能エネルギー等導入事業一億四千九十一万五千円等となっております。

「心豊かにやさしく安心なまちづくり」には、七千四百万円を見込んでおります。その内訳は、住民健康づくり事業四千百

十一万五千円、子育て支援事業一千九百八十四万円等となっております。

「大地を育み心培う活き生きまちづくり」には、三千八百万円を見込んでおります。その内訳は、水田農業対策事業に一千百八十七万二千円、経営体育成基盤整備事業五に百七十万円等となっております。

「あたたかな心夢ときめくひとづくり」には、一億九千四百万円を見込んでおります。その内訳は、繰り越して実施する小学校耐震補強事業一億五千四百百万円等となっております。

井川さくら駅が鉄道写真を撮るカメラマンの人気スポットだそう。周囲に目立つ建物が無く、列車など対象に焦点を合わせやすいからだ。こんなことは考えたこともなかったが、魁新報創刊140周年記念事業の「高校生が選ぶみんなの地域遺産」井川町編（3月30日）の特集記事で教えられた。町出身の五城目高校生が取材した記事だ。さくら駅で立派な一眼レフカメラを持った2人の男性から聞き出したものだ。男性は寝台特急列車の写真を撮るため古屋から来ていた、という。立派な一



町長日記抄

齋藤正寧

一眼レフカメラという日常とは少し違うことに関心をいただいた高校生の感性に脱帽だ。そう言えば、3月のダイヤ改正で廃止となった特急寝台あけぼのがラスト・ランを終え、格納庫のある青森へ向かう走行風景が報道されていたが、八郎潟残存湖をバックに田園地帯を北上する写真だった。なるほどと感服する。

さくらあいす、2位はぎりたんぼ、彫刻、きゃのこ汁とばらける。6位に豪風がランク・イン？相撲が伝統的に盛んな町だからか？ならば、部屋を興し、若

ノ花、輪島の横綱などを育て、名伯楽といわれた初代花籠親方、小兵ながら荒技で人気の若ノ海、技能派の花ノ湖もいるのだが…。そうも思うが、名力士も高校生には歴史上の人物で、過去の人か。だとすれば積極的に教えることも必要かと、反省しはし。「伝統・祭り部門」ではさくらまつりがトップだが、得票率は15割といささか寂しい。以下、盆踊り、はつらつ歩こう会と続く。集客力のあるイベントが少なく、期間中は数万人の人数でにぎわつさくらまつりが、「唯一のお祭」なのかも

しれない。高校生たちは「さくらまつりで国花苑を訪れ、人気のコリラの像に触れ、部活でテニスコートで汗を流し、そしてさくらあいすを食べて過ごす」と総括する。一見、町の現状を肯定的に評価する総括ではあるが、各部門の集計結果を点検すれば、町の弱点も透けて見える。活力あふれる町づくりのため、小さな非日常の出来事に関心を寄せ、さくら駅が鉄道カメラマンの人気スポットであることを見出した高校生の豊かな感性を、私たちも取り戻したい。

【国保だより】『脳ドック』及び『人間ドック』の受診希望者を受付します

町では保険事業の一環として、平成26年度「脳ドック」及び「人間ドック」の受診希望者を募集します。

□ 募集期間 4月7日(月)～4月14日(月)

□ 受付時間 8時30分～17時00分 ※土・日曜を除く

※申込者が多数の場合は、これまで受診されたことのない方を優先することがあります。

□ 受診対象および実施内容

A：脳ドック（国保加入者に関わらず受診できます）

項目	内容
対象者	①国保加入者 40歳以上74歳未満の方 昭和15年4月2日生まれ以降～昭和49年4月1日生まれまで ②国保以外の方 40歳以上70歳未満の方 昭和19年4月2日生まれ以降～昭和49年4月1日生まれまで (①、②ともに平成26年4月1日現在)
受診できない方	・平成23年度から平成25年度までの間に、町の助成を受けて受診したことのある方 ・ペースメーカーを装着している方 ・人工関節、人工骨頭、義手、針治療の置き針等をしている方 ・手術により、金属類で縫合している方
医療機関	秋田県立脳血管研究センター
費用額	①国保加入者1人当たり負担額 10,000円 ②国保以外の方 15,000円
募集人員	①国保加入者 22名 ②国保以外の方 11名 ※定員になり次第締め切ります。
受診予定日	受診日は医療機関より指定されますので、決まり次第、町からお知らせいたします。 (予定は平成26年5月から平成27年2月までの期間)
検査内容	MRI断層撮影、胸部X線検査、心電図、血圧脈波検査、生科学検査、計測、総合判定等

B：人間ドック（国保加入者のみ受診できます）

項目	内容
対象者	30歳以上74歳未満の方 (平成26年4月1日現在) 昭和15年4月2日生まれ以降～昭和59年4月1日生まれまで
受診できない方	平成23年度から平成25年度までの間に、町の助成を受けて受診したことのある方
医療機関	J A 秋田厚生連 秋田組合総合病院
費用額	1人当たり負担額 10,000円
募集人員	国保加入者のみ 男性2名 女性2名 ※定員になり次第締め切ります。
受診予定日	受診日は医療機関より指定されますので、決まり次第、町からお知らせいたします。(予定は平成26年10月～11月の期間)
検査内容	尿、身体測定、血圧、血液検査、心電図、眼底、胸部X線検査、腹部超音波、各種癌(胃部、婦人科)検査等

※受診日は医療機関からの指定となります。実施時期の希望は受け付けられませんのでご了承ください。
※対象者は検査結果を町に提供していただける方です。検査結果は、町保健師等が行う健康づくり活動や健康相談、町診療所での治療や疾病予防などの健康管理に役立てられます。

【お申し込み・問い合わせ】役場町民課 健康福祉班
電話 874-4441 / 有線 4432 または 4437

70歳～74歳の被保険者に係る窓口負担を段階的に改定します

70歳から74歳までの方の医療受診などに係る窓口負担は法律上2割となつていますが、特例措置によってこれまで1割負担としてきました。平成26年度より、この特例措置が見直され、平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方から、段階的に改定することとなりました。

▽平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方

・70歳の誕生日の翌月(ただし各月1日が誕生日の方はその月)の診療から窓口負担が2割になります。なお、窓口負担は毎月の負担上限額が定められていますが、70歳から2割負担となる方は、69歳までと比べて上限額が下がります。

▽平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方(誕生日が昭和19年4月1日以前の方)

・平成26年4月以降も医療費の窓口負担は1割のまま変わりません。また、窓口負担の毎月の負担上限額も変わりません。

※誕生日によらず一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担となります。

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班
電話 874-4441 / 有線 4437

街のいい顔み~つけた!



伝言板

みんなと楽しく活動してみませんか

和太鼓サークル会員募集

和太鼓に興味があり、打ってみたいとお思いの方、参加してみませんか。初心者大歓迎です。井川桜爛太鼓創作会のみなさんが指導します。

参加を希望される方は、井川町教育委員会 生涯学習班または後日配布するパンフレットにより学校の担任の先生にお申し込みください。

□対象 小・中学生

□練習日 第2・第4土曜日 午後5時から

□申込み 4月25日(金)まで

※開講式を5月10日(土)に農村環境改善センターで行う予定です。

【問い合わせ】井川町教育委員会 生涯学習班

電話 874-4422 / 有線 4443

5月28日(水)は「チャレンジデー」

チャレンジデーは毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催される住民総参加型のスポーツイベントで『運動する意識』のきっかけをつくり、スポーツによる住民の健康づくりを図るものです。井川町の参加は、今年で4回目となります。

5月28日(水)の午前0時から午後9時までの間に15分以上続けて運動してください。運動は、ラジオ体操、散歩、ウォーキング、グラウンドゴルフなど何でも構いません。ただし、日常的な家事や農作業、草取りなどは運動に含まれません。

町民ギャラリー

小さな絵教室作品展

期間 4月30日(水)まで展示

身近な花々や風景などを描き楽しませているみなさんの作品展です。ぜひご覧ください。

生涯学習 だより

井川町教育委員会
生涯学習班

TEL(874)4422 有線4443

井川町公民館図書室には 暮らしに役立つ本があります

井川町公民館(井川町農村環境改善センター)2階にあります図書室には、あなたの暮らしに役立つ情報が沢山あります。ぜひご利用ください。新しく入った本をご紹介します。

【絵本&児童書】

- ・いろいろごはん 山岡ひかる
- ・せかいでいちばんつよい国 デビット・マッキー
- ・笑顔の花が咲く トレーシー・コーデュロイ
- ・マールとおばあちゃん ティヌ・モルティール
- ・わけありリンゴのアップルパイ あさいゆうこ
- ・ゆみちゃんはねぞうのわるいこです
みやざきあけ美

【一般書】

- ・伝え方が9割 佐々木圭一
- ・医者に殺されない47の心得 近藤誠
- ・できる大人のモノの言い方大全
話題の達人倶楽部(編)
- ・おいしく食べて体に効くレシピ クスリごはん食堂
ヘルシーライフファミリー(編)
- ・母の遺産 水村美苗
- ・原発ホワイトアウト 若杉冽
- ・飲めば都 北村薫
- ・春の駒 鷲澤家の四季 福田栄一
- ・なぎさ 山本文緒
- ・自分を愛する力 乙武洋匡
- ・きなこ ~夢をおいかける犬~ 百瀬しのぶ

4月の公民館活動

教室・講座	開催日	会場
英会話教室	9日、16日、23日(水)	井川町公民館
	初級コース 18:30から 中級コース 19:30から	
高齢大学入学式	25日(金) 9:30から	井川町公民館



ご卒業 園 卒

おめでとうございます



3/ 7 井川中学校 38人
3/15 こどもセンター 20人
3/18 井川小学校 42人



3/15

笑顔予報は”晴れ”のち”晴れ”

秋田県が主催する高齢者の自殺予防普及啓発事業「わらび座 生き生きシアター」が農村環境改善センターを会場に開催され、160人が集いました。

すれ違い離散する家族の気持ちが一つになっていくまでの様子を描いたミュージカルを観劇した出席者らは、笑いあり、涙あり的一幕の中に『家族のあり方』や『生きがい』について思いを巡らせているようでした。



3/16

赤沢山メガソーラー事業が着工

町営赤沢山スキー場跡地に、メガソーラー発電所の建設計画が着工の運びを迎えることを受けて、この日、地権者として井川町並びに赤沢山生産森林組合(組合長:齋藤豊彦氏)、また事業関係者らが参集し、旧スキー場山荘で工事安全祈願祭が執り行われました。事業主体/株式会社インスパイア(秋田市) 企画/自然電力株式会社(本社:東京都) 発電出力/1.5メガワット 約490世帯分

功績をたたえて

◆消防庁長官表彰



三浦 公德さん
(井内)

三浦さんは、昭和56年に町消防団員に任命されて以来、33年もの長きにわたり職務に精励されたほか、平成23年4月から現在に至るまで井川町消防団第八分団長として、地域防災及び町民生活の安定に尽力されております。

◆財団法人日本消防協会会長表彰



遠間 富和さん
(田中)

遠間さんは、昭和54年に町消防団員に任命されて以来、35年もの長きにわたり職務に精励されたほか、平成24年2月から現在に至るまで井川町消防団長として地域防災及び町民生活の安定に尽力されております。

◆井川町特別功労者表彰



齋藤 紀男さん
(赤沢)

齋藤さんは、昭和63年2月より6期24年もの長きにわたり、町議会議員として町勢の発展並びに住民福祉の向上に努められたほか、平成8年から4期16年間、町議会議長として議会運営の安定にご尽力されました。

◆平成25年度秋田県スポーツ賞 (生涯スポーツ賞) 表彰



佐藤 秀弘さん
(小泉)

佐藤さんは、長年にわたり空手道を通してスポーツ振興に尽力され、スポーツ少年団の指導者として全国大会や国体、東北大会への出場選手を多数輩出し、生涯スポーツの基礎づくりに努められております。

【主な経歴】

▽井川町議会議員

自 昭和63年2月1日
至 平成24年1月31日

▽井川町議会議長

自 平成8年2月1日
至 平成24年1月31日

▽秋田県町村議会議長会会長

自 平成19年5月11日
至 平成21年5月14日

▽北海道・東北町村議会

議長会会長
自 平成19年6月27日
至 平成21年5月14日
このほか多数

スポーツの結果です

3月22日

第1回南秋錬成剣道大会

(会場：井川町民体育館)

【小学生/個人戦】

▽1・2年生の部

優勝 湊 歩樹 (2年)

第3位 若狭 善元 (1年)

▽3・4年生の部

優勝 児玉明希保 (4年)

首都圏ふるさと井川会

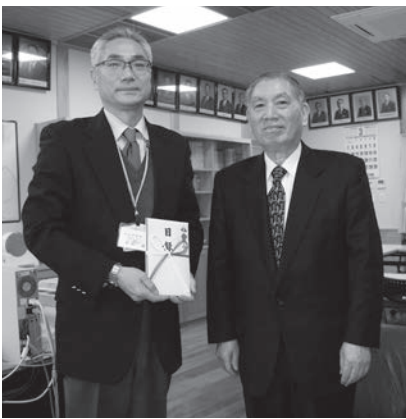
創立二十五周年記念事業

ふるさとへの感謝と発展を願って

町出身の首都圏に在住する方々が親睦を深め、郷里への思いを温めることを目的に平成元年に設立された『首都圏ふるさと井川会』が、創立二十五周年を迎えた昨年、記念事業の一環として会員による井川中学校改築竣工記念募金が募られました。

このことを受けて3月3日、首都圏ふるさと井川会の鈴木陸雄会長(小泉町内出身)が、井川中学校を訪問。「ふるさとへ感謝の気持ちを込め、地域の将来を担う子どもたちのさらなる成長を会員一同、祈念しております」と、杉沼誠校長へ寄付金目録が手渡されました。

□募金額 630千円(募金者63名)
□使途等 カラーコピー機1台、電子黒板1機、吹奏楽用ホルン1本



4月

くらしの 情報

◇役場窓口業務の時間延長◇
毎週水曜日は午後7時まで住民票、印かん証明書の発行などの戸籍窓口業務を行なっていますのでご利用ください。

役場の電話番号・メールアドレス
URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>
ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課	
総務班 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
税務班 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民課	
町民生活班 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健康福祉班 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産業課	
産業振興班 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農業委員会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建設班 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水道課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
出納室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
教育委員会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
公民館 kouminkan@town.ikawa.akita.jp	874-4422
議会事務局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

【有線放送】平成26年度使用料の納付をお願いします

平成26年度有線放送使用料の納付についてお知らせします。納付書にて納付いただく方には4月上旬に納付書を送付しますので役場または金融機関窓口等で納付してください。口座振替にて納付いただく方には納入済通知書等は発行しませんので、振替口座の預金残高の確認をお願いします。

【納付書による納付】

▽月払いする方

- ・納期限 納付書記載の期日(12回)
- ・納付額 各月720円

(合計8640円)

▽一括全納する方

- ・納期限 4月30日まで
- ・納付額 8200円
- ▽分割納付する方
- ・納期限 (前期) 4月30日まで
- (後期) 10月31日まで

・納付額 各4100円

(合計8200円)

【口座振替による納付】

▽月払いする方

- ・振替日 毎月末日(12ヵ月)
- ・振替額 各月720円

(合計8640円)

▽一括全納振替払いする方

- ・振替日 4月30日
- ・振替額 8200円
- ▽分割振替払いする方
- ・振替日 (前期) 4月30日
- (後期) 10月31日
- ・振替額 各4100円

(合計8200円)

※振替指定日(毎月末日)が土曜、日曜日、または休日の場合は翌開庁日が振替日となります。

※振替口座や名義人等に変更がある時は、4月10日(木)までに有線放送センターへ連絡してください。

【問い合わせ】井川町有線放送センター

電話 874-2610 / 有線 4488

学校等給食費を改定します

消費税の改正に伴い、平成26年4月より、井川こどもセンター(幼稚園)給食費並びに井川小・中学校給食費を改定しますのでお知らせします。

また、平成26年度から給食費の口座振替日(引落日)が毎月末日に変更となります。

保護者の皆様には、ご負担をおかけすることとなりますがご理解とご協力をお願いします。

〔平成26年4月以降の給食費改定額〕

▽井川こどもセンター(幼稚園)給食費
月額/3500円 ↓ 3600円

▽井川小学校給食費

月額/5100円 ↓ 5200円

▽井川中学校給食費

月額/6200円 ↓ 6300円

【問い合わせ】井川町教育委員会学務班

電話 874-4424 / 有線 4538

秋田県安全安心住まい推進事業

県では、住宅を建築又はリフォーム等される方に対して、次の事業により工事費の一部を補助します。

- ① 住宅リフォーム推進事業
- ② 住宅用太陽光発電システム普及支援事業
- ③ 「秋田スギの家」普及促進事業

※補助要件など詳しくは秋田地域振興局建築課へお問い合わせください。

【問い合わせ】秋田地域振興局 建築課

電話 018-860-3491

「定期救命講習」のお知らせ

□内容 AEDを用いた心肺蘇生法
□日時 4月20日(日) 9時~12時
(毎月第3日曜日に実施)

□場所 湖東地区消防本部
※講習は無料。4月18日(金)までにお申込みください。

【問い合わせ】湖東地区消防本部

電話 018-874-2420

きれいな環境はみんなの手でつくろう 春の全町一斉清掃

雪融けしたこの時期は、町内の至る所で汚れが目につきはじめます。住民みんなの手で、清潔な地域環境をつくっていくために「春の全町一斉清掃」を実施します。

□実施日 4月20日(日) 午前5時～

〔清掃の注意点〕

- ①各町内で側溝汚泥と可燃ごみや不燃ごみ類等を分別してください。
 - ②側溝汚泥は、最終処分場へ搬送してください。搬送時は泥などを路上に飛散させないようにご注意ください。
- なお、最終処分場の搬入受付時間は午前5時30分から午前7時30分までとなります。

③最終処分場では側溝汚泥以外の不適

正なものは受け入れられませんので、町内で分別の徹底をお願いします。また、一斉清掃以外の個人のごみは受け入れません。

④側溝汚泥以外のその他のごみは、町で別途収集します。

※県では、平成14年から毎年4月を「あきたクリーン強調月間」に定め、期間中の4月第二日曜日に実施する「あきたビューティフルサンデー」を中心に、雪解け時期における身近な地域環境の清掃活動を呼びかけています。

【問い合わせ】役場町民課 町民生活班
電話 874-4416 / 有線 4441

4月のカレンダー

1日(火)	辞令交付式 (役場大会議室)
4日(金)	井川子どもセンター入園式 (井川子どもセンター)
7日(月)	井川小学校入学式 (井川小学校体育館)
〃	井川中学校入学式 (井川中学校体育館)
14日(月)	町内会長会議 (役場大会議室)
20日(日)	春の全町一斉清掃日
25日(金)	井川高齢大学入学式 (井川町農村環境改善センター)
〃	農業委員会総会 (役場会議室)
26日(土) ~ 5月11日(日)	日本国花苑さくらまつり

可燃(燃える)粗大ごみ

□収集日 4月15日(火)

○収集対象品目と手数料
▽タンス、本棚、テーブル、机等 大型のもの 収集手数料500円
▽布団、マットレス、座布団、椅子、ジューターン、カーペット等小型のもの 収集手数料100円

・家電リサイクル法により、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、洗濯機は町では収集しませんので、ご注意ください。

・家庭用パソコンやモニター類も収集しません。

不燃(燃えない)粗大ごみ

□収集日 4月17日(木)

○収集対象品目と手数料
▽スチール製機、電子レンジ等の大型のもの 収集手数料500円
▽自転車、三輪車、小型石油ストーブ、扇風機、ガステーブル、乳母車等小型のもの 収集手数料100円

・農機具、古タイヤ、蓄電池(バッテリー)は受け付けません。
・一時多量ごみは、排出者が町へ搬入の申込みをしてください。

【問い合わせ】役場町民課 町民生活班
電話 874-4416 / 有線 4441

粗大ごみ収集巡回日程

(可燃・不燃の両収集日ともに同じ受付時間で巡回します)

収集対象町内	受付時間	搬入場所
大台	9:00~9:10	大台生活改善センター前
井内・仲台	9:15~9:25	井内分館前
綱木沢・赤沢	9:30~9:40	斎藤祐治さん宅前町道
大麥・寺沢 菘田・館岡	9:50~10:00	コミュニティセンター前
宇治木・小泉 新間	10:05~10:15	宇治木分館前
八幡・大倉 保野子・上村 坂本・大野地 横岡	10:25~10:35	町民体育館駐車場
街道・小竹花 中下村	13:00~13:15	役場北側駐車場
田中・羽立	13:20~13:35	浜井川地区集会所前
新屋敷・さくら	13:45~13:55	浜井川踏切前 <small>(北側)</small>
小今戸	14:00~14:10	小今戸分館前
今戸	14:15~14:25	今戸グラウンド
海老沢	14:35~14:45	海老沢分館前

※収集対象町内を指定していますが、搬入はいずれの場所でも受付しますので都合に合う時間と場所へ搬入してください。

『住宅用太陽光発電システム』設置世帯へ補助金を交付します

町では、地球温暖化防止対策の一環として環境への負荷が少ないクリーンエネルギーの導入を促進するため、今年度より住宅用太陽光発電システム（以下、『発電システム』という。）を設置する世帯に、次のとおり補助金を交付します。

なお、補助金の交付を受けようとする方は、必ず発電システム設置工事に着手する前に、申請の手続きを行ってください。申請書類は、役場 総務課に準備しております。

□対象者
町内に住所を有し、かつ自らが居住する住宅（もしくは居住を予定する住宅）に発電システムを設置しようとする者。

□対象設備

住宅の屋根等への設置に適した低圧配電線と逆潮流有りで連係する発電システムで、10^キワット未満の未使用のもの。ただし、発電システムを増設する場合は既存部分を含め、発電システムが10^キワット未満であること。

□補助金額 1^キワットあたり2万円（上限10万円）

※発電システムの太陽電池モジュールの最大出力値に2万円を乗じた額。ただし、最大出力値が5^キワットを超えるものは、5^キワットを上限として算出。

【問い合わせ】役場総務課 総務班
電話 874-4411 / 有線 4561

火の用心！『春の火災予防運動』を実施します

□『春の火災予防運動』実施期間

4月5日（土）～12日（土）

火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする焼死者の発生を減少させるためには、一人一人が防火の意識を強く持つことが重要です。本運動を機会に、身の回りの防火対策を見直ししましょう。

井川町消防団では団員を募集しています

消防団は、災害時に現場に駆け付けて消火活動や救援活動、また防災活動を行う等地域に根ざした活動を行います。あなたも地域のために、消防団へ入団しませんか。

【問い合わせ】役場町民課 町民生活班
電話 874-4416 / 有線 4441

【町民課から】『人工透析療法受診者』へ通院費を助成します

町では、人工透析療法を受診される方々の経済的負担を軽減するとともに社会的自立と福祉の増進を図ることを目的に、人工透析療法のための通院に要する費用を助成しています。

□助成対象者

助成対象は、次の各号のいずれにも該当する方です。

①町内に住所を有し、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）に規定する身体障害者手帳を所持し、記載された障がい部位が「じん臓機能」である者。

②障がい者自らの運転若しくは家族等の送迎により通院している者、または公共交通機関を利用して通院している者。

③生活保護法（昭和25年法律第144号）による医療費扶助の移送費等他の法令等により通院交通費の給付を受けていない者。

□助成の内容

助成額は交通手段の種別を問わず、医療機関までの片道の距離に応じて、1回分（通院1往復で1回）の規定額を【別表】のとおりとします。

ただし、医療機関などが実施する無料送迎サービスを利用した場合は交付対象外とします。

【別表】人工透析療法に係る通院1回あたり助成内訳

距離区分	助成額	主な医療機関
10km 未満	100円	湖東総合病院
10km 以上 20km 未満	300円	藤原記念病院など
20km 以上 25km 未満	500円	秋田組合病院、いしやま内科腎クリニックなど
25km 以上 30km 未満	600円	中通総合病院、秋田市立総合病院など
30km 以上	700円	日本赤十字病院など

※距離区分は一律に役場を起点とした医療機関までの距離で算出します。

（例）秋田組合病院に週3日、月13回通院した場合 @500円×13回＝助成月額6、500円

※助成を受けようとする方は、事前に人工透析患者通院費支給認定申請書の提出が必要です。くわしくは役場町民課へお問い合わせください。

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班
電話 874-4417 / 有線 4432

『湖東厚生病院』（現：湖東総合病院）は5月1日に開院します

湖東総合病院は、5月1日の開院を目標に新病院の新築工事を進めており、新病院開院後は、「湖東厚生病院」として診療を開始する予定としております。

また、当院では平成22年12月から入院病棟を全面休床しておりましたが、新病院の開院と同時に5月1日より入院患者の受け入れを再開いたします。なお、新病院開院に伴う移転作業のため、4月28日～30日は病院全面休診となりますのでご了承ください。

また、開院当初は大変混雑することが予想され、受診される方々を長時間お待たせする場合があります。皆様にはご不便をおかけいたしますがご理解とご協力をお願いいたします。

○湖東厚生病院の概要

所在地	秋田県南秋田郡八郎潟町川崎字員保98番1（現病院隣地）
病床数	100床（一般56床、回復期リハビリテーション44床）
標榜科	内科、消化器内科、循環器内科、小児科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、精神科
特殊外来	めまい外来、リウマチクリニック、小児科予防接種、学童クリニック
建築規模	本棟：地上3階、駐車場197台／鉄骨造（耐震構造） 附属棟：マニホールド室、ポンプ室、屋外歩廊屋根、駐輪場 設備：電力設備、情報通信・防災設備、空調設備、衛生設備、昇降機設備
敷地面積	20、515・32平方メートル
延床面積	7、275・30平方メートル

○新病院開院までのスケジュール

4月8日（火）新病院定礎式・竣工式

20日（日）一般公開（見学会）

28日（月）～30日（水）休診

5月1日（木）診療開始・入院棟再開

※再来受付、新患受付ともに8時から

○新病院一般公開（見学会）について

□日時 平成26年4月20日（日）

10時～14時

□場所 湖東厚生病院

□申込み 不要

（どなたでも見学いただけます）

※スリッパ等上履きを持参ください

【問い合わせ】湖東総合病院

電話 018-875-2100

【介護予防】軽運動で「体」と「心」の健康づくり

井川町地域包括支援センターでは、4月より開始する『いきいきOB教室』の参加者を募集します。

体を動かさずにいると筋力も体力もどんどん落ちてしまいます。運動機能は何歳になっても、「動かすこと」によって回復します。いつまでも元気でつらつとした生活を送るため、教室に参加して、仲間と一緒に健康づくりを楽しみましょう。

対象者は、町内に在住の65歳以上の方で介護認定を受けていない方です。

『食生活改善推進員養成講座』

受講生を募集します

町では、平成26年度食生活改善推進員養成講座の受講生を募集します。

健康な生活を送るためには、毎日の食事が大切です。食材のもつ栄養を正しく理解し、各自それぞれの年齢や体調に合わせた必要な食事量などを学び、食事づくりに役立てましょう。

また、20時間の講習を受けることで「ヘルスマイト」として、地域で活動することが出来ます。

□申込み期限 5月9日（金）

※男性の受講生も募集しています。

【問い合わせ】井川町健康センター

電話 874-3300 / 有線 4455

□開催期間 4月から来年3月までの

期間で隔週金曜日（各月2回程度）

時間は午前9時30分～午前11時まで

※今月は4月18日（金）に開催します。

□場所 井川町健康センターほか

□内容 健康運動講師の指導による軽運動など

□募集期間 4月15日（火）まで

※期間途中からの参加もできます。

※教室終了後は送迎バスを利用可能。

【問い合わせ】地域包括支援センター

電話 893-5230 / 有線 4359

『春の交通安全運動』を実施

井川警察官駐在所 有線4421
電話(874)2345

□期間 4月6日（日）から
4月15日（火）までの10日間

□運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

□運動の重点 自転車の安全利用の推進

・全ての座席でのシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

・飲酒運転の根絶

・横断歩行者の交通事故防止

※横断歩行者を見かけたときは、横断歩道の手前で一時停止し、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。

平成 26 年度からの“後期高齢者医療”の保険料率について

後期高齢者医療制度の保険料率は、2年ごとに改定されることになっております。

平成 26 年度からの保険料率はこれまでと変更ありませんが、所得が一定以下の世帯の方に適用される保険料の軽減措置については5割軽減及び

2割軽減の対象が拡大されます。また、保険料の上限額（賦課限度額）についても変更があります。

なお、改定後の保険料率に基づく保険料額は、平成 26 年 7 月中旬頃に、みなさまへ通知する予定です。

●後期高齢者医療保険料率

平成 26 年度から	
均等割額	39,710 円
所得割率	8.07 %

●後期高齢者保険料の内訳

保険料額 = 均等割額 + 所得割額（所得 × 所得割率）

均等割額 → 県内の加入者全員が等しく納める金額

所得割額 → 加入者本人の所得に応じて納める金額

●均等割額の軽減措置

世帯主および被保険者の総所得金額等が下記の基準を超えない世帯	軽減割合	均等割額
基礎控除額（330,000 円）	8.5 割	5,956 円
被保険者全員の年金収入が 80 万円以下で、その他各所得がない	9 割	3,971 円
基礎控除額（330,000 円）+ 245,000 円 × 被保険者の数	5 割	19,855 円
基礎控除額（330,000 円）+ 450,000 円 × 被保険者の数	2 割	31,768 円
後期高齢者医療制度に加入する前に被用者保険の被扶養者であった被保険者	9 割	3,971 円

※改正前 5割軽減「基礎控除額（330,000 円）+ 245,000 円 × 被保険者の数（世帯主である被保険者を除く）」

2割軽減「基礎控除額（330,000 円）+ 350,000 円 × 被保険者の数」

●所得割額の軽減措置

被保険者本人の総所得金額等	軽減割合
58 万円以下（年金収入のみの場合は 153 万円～ 211 万円以下）	5 割

●賦課限度額

平成 26 年度から	
賦課限度額	57 万円

※改正前 平成 25 年度まで 55 万円

後期高齢者医療保険料率は「秋田県後期高齢者医療広域連合」が決定し、市町村では広域連合で決定した保険料率に基づき、保険料の通知や納付書を被保険者のみなさまに送付しています。

なお、保険料率改定については、医療費の今後の伸びや被保険者数の推移により算定しております。算定の経緯は、広域連合ホームページで紹介しておりますのでご参照ください。また、保険料率改定に関する疑問・質問は、広域連合にて受け付けています。

【問い合わせ】秋田県後期高齢者広域連合

業務課 電話 018-853-7155

総務課 電話 018-838-0610

ホームページ <http://www.akita-kouiki.jp/>

見て！ みて！

司法書士による『無料相談会』を開催

秋田県司法書士会による相続、贈与、売買、借金、多重債務などの相談会を実施します。相談される際は事前予約が必要です。※毎月第3木曜日実施

□日時 4月17日(木) 13時～16時
□会場 潟上市役所飯田川庁舎2階

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話018-874-2610 / 有線4451

『心配ごと相談』開催のお知らせ

どこへ相談したら良いのか分からないなど、日常の困りごとについて相談に応じます。事前の予約は不要です。

□日時 4月15日(火) 9時30分～12時
□会場 井川町健康センター
□相談員 井川町民生児童委員

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話018-874-2610 / 有線4451

『自然観察会・体験教室』のご案内

□日時・内容 ※参加費は無料です。

① 4月12日(土) 10時～12時
「しいたけの植菌体験」

② 4月29日(火・祝) 8時～10時
「春の野鳥観察会」

□場所 環境と文化のむら
(五城目町/野鳥の森)

※開催日1か月前より参加申込み開始

【問い合わせ】秋田県環境と文化のむら
電話018-852-2202

4月納付分から“協会けんぽ”の 介護保険料率が上がります

協会けんぽ秋田支部は、主に中小企業にお勤めの従業員とそのご家族、約33.6万人(県民の3人に1人)が加入する健康保険です。平成26年度の健康保険料率は10.02%に据え置きとなりますが、40歳から64歳までの方に対する介護保険料率は、介護給付費の増加に伴い、1.72%(前年度1.55%)に引き上げとなります。

(例)月収30万円(税引き前)の方の介護保険料は月額255円増

※任意継続被保険者の方は事業主負担分も加わります。

【問い合わせ】全国健康保険協会
(協会けんぽ) 秋田支部
電話018-883-1841

『秋田地区障害者スポーツ教室』を開催

□日程 4月20日、5月18日、6月22日、以後、来年3月までの期間で、毎月第3日曜日に実施

□時間 10:00～11:30

□会場 秋田県心身障害者総合福祉センター体育館
(県社会福祉会館内)

□実施種目 フライングディスク、卓球バレー、ボッチャ、卓球

□参加費 無料

【問い合わせ】県障害者スポーツ協会
電話018-864-2750

自賠責保険・共済なしでの運行は 法令違反です

自賠責保険・共済は万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として原動機付き自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられており、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反となりますのでご注意ください。

四輪車はもちろんですが、特に車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付き自転車・軽二輪自動車)は有効期限切れにご注意ください。

なお、自賠責制度についてのくわしい内容は、<http://www.jibai.jp> で、ご覧いただけます。

【問い合わせ】
国土交通省 東北運輸局 秋田運輸支局
電話018-863-5813

『介護職員初任者』研修のお知らせ (改正前/ホームヘルパー2級研修)

□受講対象 資格を取得して福祉の職場に就労を希望する方、ボランティアとして福祉活動を希望する方、高齢者を抱えて介護の知識が必要な方で満55歳以下の方。全課程の受講が可能の方。

□募集人員 60人 ※受講料あり

□申込受付期間 4月1日～4月30日

□研修日程期間 5月7日～9月19日

【問い合わせ】医療法人正和会
(介護老人保健施設ほのぼの苑)
電話018-877-7110

平成26年秋田県飲酒運転追放競争

(平成26年2月末現在)

▽井川町 第1位 / 全県25市町村中
(酒気帯び運転0件、酒酔い運転0件)

※飲酒運転追放競争は毎年1月から12月までの年単位で県内25市町村毎の飲酒運転検挙者数等により、競われるもので、この順位はその月毎の途中経過を表わすものです。

図書カードが当たる

広報クイズ No. 272

◆今月の問題

- 井川町の平成26年度一般会計当初予算額はいくらかですか？
- 3月7日に行われた井川中学校卒業式。今年の卒業生は何人でしたか？

◆応募の方法

ハガキにクイズの答えと応募される方住所・氏名を記入してください。

◆あて先

〒018-1159 6

井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1

井川町役場 総務課 広報担当まで

◆しめくり 4月21日(月) 消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人の方に図書カードをプレゼントします。前回の答えは、①16個人、②26人でした。



みんなの ひろば

いがわっこの 夢



遠藤 快さん (小今戸)

ヤンキースのイチロー選手みたいに、首位打者を目指します。



伊藤 凌雅さん (坂本)

プロ野球選手になって、ホームラン王を目指します。



伊藤 光晟さん (小今戸)

兄のような、強い空手の選手を目指してがんばりたいです。

短歌

井川短歌会詠草

舞う雪に如月の陽の輝きて少し動きぬ海の巻き貝
吹雪やみうすき青空見えかくれ菜花ひと本窓辺に飾らん
土仕事を待つ目一杯の春なれど残雪は日々もどかしく解け
孫二人離れて久しこの家に息子の妻飾る雛の華やぐ
今日もまた人をあやめる事件など老いには悲しいテレビのニュース
三月に入りて三寒四温の日続きしままに彼岸近づく
去年より体力衰え感じつつ後期高齢戸惑いのあり
花の季はまだ先なれどすでに咲く長き列島の南の景色
震災に逝きしみ霊よ安らなれ鎌倉の寺にて香焚き祈る
すすき穂が何より好きとカミ言う何故あんな野の花好む

小林 康子
遠藤由美子
斎藤 節子
伊藤ミヤ子
児玉千代子
渡辺 京子
鈴木ヒロ子
斎藤富美男
遠藤恵美子
すすきいさむ



イザンの 楽しい英会話

What Do You Like?

どんなことが好き？

If you want to know what someone likes, there are two ways to ask.

誰かに好きなものをたずねたい場合には、二通りの言い方があります。

Dialogue

Amanda : Do you like basketball, Emily?

アマンド : エミリー、バスケットボールは好き？

Emily : No, I don't.

エミリー : いいえ、好きじゃないわ。

Amanda : OK. Do you like baseball?

アマンド : そう、野球は好き？

Emily : No, I don't.

エミリー : いいえ、好きじゃないわ。

Amanda : Well, what sport do you like?

アマンド : それじゃあ、何のスポーツが好きなの？

Emily : I like soccer.

エミリー : 私はサッカーが好きなの。

ぼくたち、むしばなかったよ

2歳児歯科検診で、むし歯のなかった子どもたちです。



中道泰晴ちゃん
(大野地)



藤原志優ちゃん
(羽立)



菊地結良ちゃん
(羽立)



鎌田優月ちゃん
(今戸)



伊藤里桜ちゃん
(宇治木)



「わいわい広場」さくらっこ

☆4月の予定(時間:9時30分～11時30分)

開催日	場所(内容)
3日(木)	健康センター
4日(金)	泉岳地区集会所
7日(月)	健康センター
10日(木)	健康センター
11日(金)	泉岳地区集会所
14日(月)	健康センター
17日(木)	健康センター ★「こいのぼり」を作って遊ぼう (10:30～)
18日(金)	泉岳地区集会所
21日(月)	健康センター
24日(木)	こどもセンター ★「お誕生会」(10:30～)
25日(金)	泉岳地区集会所
28日(月)	健康センター

※わいわい広場はイベントの申し込みに関係なく利用できます。

※2人のスタッフがお待ちしております。

※週3回(月、木、金)月曜祝日の場合は火曜実施。

保健だより 4月分

健康相談・母子健康手帳交付

月日	健診名	内容	時間・会場
4月7日 21日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00～17:00
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付、保健指導、栄養指導	健康センター

すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
4月25日 (金)	すくすく学級	H26年1月生まれ児	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30～9:45 健康センター
	乳児健診	H25年12月、9月、6月、4月生まれ児	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。

○7か月児(H25年9月生まれ)は離乳食指導がありますので1時までに受付を済ませて下さい。

食生活改善推進協議会

月日	内容	受付時間・会場
4月22日 (火)	食生活改善推進協議会総会	9:30～12:00 健康センター

子宮がん・乳がん検診の予約

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
秋田組合総合病院	電話予約は毎週月～金曜日の13:30～16:30 検診当日は8:00までに病院2階健康センターへ	病院・福祉活動室 電話880-3013

「お外でね、〇〇を見たの！」

子どもたちは、目を輝かせてお話します。春の陽気に誘われたらどどん外に出てみましょう。子ども目線になってみて、今日は何に会えるかな？

さて、わいわい広場の様子をご紹介します。



3月17日「ミニミニ運動会」
ボールを入れたら、次はトンネルだよ

【問い合わせ】井川こどもセンター

電話 018-874-4151 有線 4305

定期予防接種のお知らせ

□予防接種の種類 MRワクチン接種、BCG予防接種、三種混合予防接種、四種混合予防接種、不活化ポリオワクチン接種、日本脳炎予防接種、小児用肺炎球菌ワクチン接種、ヒブ(Hib)ワクチン接種

※子宮頸がん予防ワクチン接種(ヒトパピローマウイルス予防接種)は副反応の報告を受け、積極的勧奨を差し控えております。

□実施場所 井川町診療所 電話 874-2215 / 有線 4391

□実施日 毎週水・木曜日(受付時間は申込み時に確認して下さい)

□実施方法 接種希望日の1週間前までに井川町診療所へ要予約

※接種日時などについて希望のある場合は、井川町健康センターへご相談ください。

【問い合わせ】井川町健康センター 電話 018-874-3300 / 有線 4455

人口などの動き

(3月1日現在)

人口 男 2,477人 (-39)
 女 2,746人 (-54)
 計 5,223人 (-93)
 世帯数 1,759戸 (-8)
 ()内は前年同月との比較

慶

弔

だより

(2/21~3/20届出)

□お誕生おめでとう

齊藤 司恩 (仁・仁美)

□ご結婚おめでとう

北嶋 剛 (街道)
奈良 美香 (潟上市)

安田未来也 (秋田市)
三浦 千紘 (街道)

□お悔やみ申し上げます

鈴木 豊司 (93歳・小 泉)

小武海 弘 (71歳・新屋敷)

藤田みさ子 (57歳・羽 立)

小武海セツ (101歳・新屋敷)

渡部徳之助 (80歳・新 間)

鷺谷キヨノ (86歳・海老沢)

小林 廣 (77歳・施 田)

お願い：慶弔だよりに氏名等の掲載を希望されない方は届け出の際に『戸籍窓口』へ申し出ください

善意 地域福祉基金へ

- ・小泉町内の鈴木一二さんより、亡父、豊司さんの香典返しとして
- ・大野地町内の古戸武雄さんより、亡母、千代里さんの香典返しとして
- ・中下村町内の伊藤隆悦さんより、亡父、直悦さんの香典返しとして
- ・新聞町内の渡部 司さんより、亡父、徳之助さんの香典返しとして
- ・坂本町内の湊 康直さんより、亡父、政之助さんの香典返しとして

ありがとうございました

2百種2千本の桜の園

日本国花苑さくらまつり



【開催期間】4月26日(土)~5月11日(日)

【期間中の行事日程】

4月29日(火)10:00~

- ・歌と踊りの集い&民謡ショー
- ・お花見フリーマーケット

(国花苑野外ステージ前芝生広場)

5月3日(土)10:00~

- ・お花見フリーマーケット
- ・湖東消防署イベント/救急救命講習

(国花苑野外ステージ前芝生広場)

5月6日(火)9:00~

- ・全県選抜少年野球大会(井川町民球場ほか)



【さくらまつりに関する問い合わせ】

○定住促進センター「国花苑」

電話 018 (874) 2503
有線 3083

○井川町役場 産業課

電話 018 (874) 4418
有線 4546

ひとりごと

▼例年のこと。スタッフドレスタイヤの交換時期を伺いつつ日が長くなりました。全国各地では、何年か振り的大雪で日常生活に影響を与えた冬の冬でしたが、当地は思いのほか穏やかに過ごせたことに胸をなでおろしているところです。▼関東や九州地方などから桜の開花を告げる報道も聞こえ始めたこの4月。肌をかすめる風はまだ冷たいものの、日差しには確実に春を感じます。私事、広報担当9年目の春を迎えました。本年度も広報いかわをよろしくお願ひします。

㊦

施設の利用状況(2月)

()内は4月からの累計

■町内無料巡回バス	3,026人 (31,486人)
■環境改善センター	837人 (10,539人)
■町民体育館	-人 (12,527人)
■町民武道館	474人 (6,020人)
■町営野球場	-人 (2,990人)
■スポーツ交流館	714人 (1,541人)
■定住促進センター	975人 (12,038人)
■日本国花苑施設	-人 (13,730人)
■老人福祉センター	1,290人 (15,337人)
■ごみ処理場	60t (916t)
■し尿処理場	26kl (555kl)